

取り付け後の確認

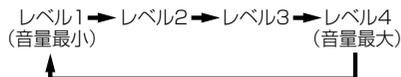
正しく配線が行われているか、以下の手順で確認してください。

1 配線および接続を確認したあと、下記項目を確認する。

<動作確認事項—セットアップ前>

- ① イグニッションキーをACCまたはONの位置にする。
 - 本機の電源が入ります。
 - エラーインジケータ (赤) が点灯し、「ピピ」音が5回出力されます。
- ② UPボタンを押して、音量を調整する。
 - 押すごとに音量が一段階上がります。

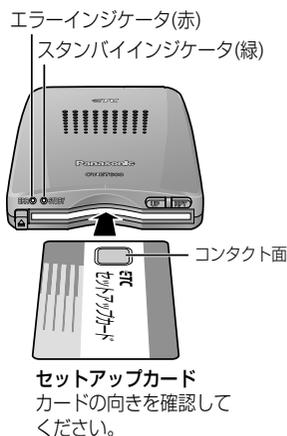
参考：本機の電源が入った状態では、ETCカード挿入口奥の緑LEDが常時点灯しています。



<動作確認事項—セットアップ時>

- ① 本機の電源が入った状態で、セットアップカードを挿入する。
 - スタンバイインジケータ (緑) が数秒点滅し、「ピ」音が1回出力され、スタンバイインジケータ (緑) が点灯します。
- ② セットアップカードを取り出す。
(これでセットアップは完了です。)
- ③ 確認のため、再度セットアップカードを挿入する。
 - 「カードを確認してください。コード〇〇*。」と音声案内されます。
 - ・セットアップカードは、1度使用すると使えなくなります。確実にセットアップがされていることを確認してください。
- ④ セットアップカードを取り出し、イグニッションキーをOFFにする。
- ⑤ カードを挿入しない状態で、再度イグニッションキーをACCまたはONの位置にする。
 - 「ピ」音が1回出力されます。

注意：正しいセットアップカード以外のカードを挿入すると、スタンバイインジケータ (緑) が点滅後、エラーインジケータ (赤) が点灯し、「ピピ」音が5回出力されます。



■ セットアップができないときは

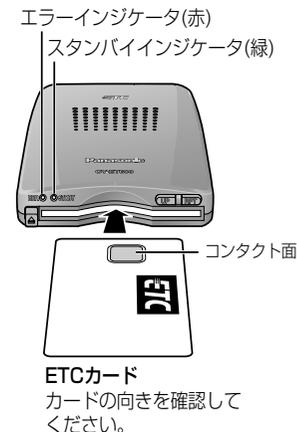
- ① 申請したセットアップカードと車載器管理番号を照合してください。
- ② 車載器管理番号が合っている場合は、セットアップカードの不具合または車載器の不具合が考えられます。ORSEまたは「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。

2 手順1のセットアップ完了の状態で、ETCカードを挿入する。

参考：ETCカードがお手元がない場合は、通常のクレジットカードなどを挿入しても、カード挿脱の簡易チェックができます。

<確認事項>

- ETCカード挿入直後にスタンバイインジケータ (緑) が1回~数回点滅します。
- 点滅が終了したら、「ETCが利用可能です。」と音声案内されます。
 - ・ETCカード以外のカードを挿入した場合は、「カードを確認してください。コード〇〇*。」と音声案内されます。
- スタンバイインジケータ (緑) が点灯します。
 - ・ETCカード以外のカードを挿入した場合は、スタンバイインジケータ (緑)、エラーインジケータ (赤) ともに消灯します。



3 RPT ボタンを押す。

<確認事項>

- 「ETCが利用可能です。」と再度音声案内されます。
 - ・ETCカード以外のカードが入っている場合は、「カードを確認してください。コード〇〇*。」と再度音声案内されます。

4 イグニッションキーをOFFにする。

<確認事項>

- エラーインジケータ (赤) が点滅しながら、「カードが残っています。」と音声案内されたあと、本機の電源が切れます。(ETCカード挿入口奥の緑LEDが消灯します。)

5 EJECT ボタンを押し、ETCカードを抜く。

以上で確認完了です。

お願い

- 取り付けと配線が終わったら、オーディオ、ブレーキ、ライト、ホーン、ウinkerなどのすべての電装品が、正常に動作することを確認してください。
- ETCカードは精密なICチップを搭載しています。故障の原因となりますので、曲げたりコンタクト面を汚したりしないでください。

※音声案内の内容については、取扱説明書をご覧ください。(P.18~21ページ)